

ねっとわーく水沢

<第94号> 2023年(令和5年)7月25日(火曜日)
編集・発行 水沢地区振興会内、水沢地区広報委員会
事務局 水沢公民館内
電話 758-3101 FAX 758-3102
E-mail:n.w.mizusawa@gmail.com

地区内世帯数・人口(6月末日現在)
1,816世帯 4,760人
(男2,351人 女2,409人)
前年同月比
世帯 +9世帯 人口 -63人



あおのもり七夕飾り付け



南部保育園七夕飾り付け



◆ 編集後記 他	6
◆ 市の沢 魚プロジェクトのご案内	6
◆ 褒章 まんさくの会	5
◆ 水沢地区振興会 異業種交流会	5
◆ 水沢地区振興会 第21回スプリングカップ バレーボール大会	4
◆ 水沢地区体育協会 スポーツ奨励金	4
◆ 水沢地区振興会 令和4年度決算書	3
◆ 水沢地区振興会長あいさつ	2

目次

水沢振興会長あいさつ



令和5年度事業計画の中で主な取り組みについて

水沢地区振興会長 川田 一幸

水沢地区の皆様には、日ごろから振興会の事業に特段のご理解と、ご協力いただいております事に、心から御礼申し上げます。

令和5年度は、完全にコロナウイルスが終息したわけではないですが5類になった事により社会経済活動が活発になりつつあることだけは事実であります。これまで控えていた活動を一気に進める事は出来ないと思いますが、徐々に活動が活発化して行くものと思います。さて、令和5年度の惣代の皆様には一年間お骨折りいただき事に心からお礼申し上げる次第であります。特に、高規格道路における十日町道路の全体像が出ましたので、一つは、インター周辺土地利用について、中学生の感性における面白い提案を期待いたします。また、道路の用地については、それぞれの地権者で対応いただく事でご理解いただいておりますが、疑問な点につきまして振興会に問い合わせてくださいますようお願いいたします。内容については高規格道路における疑問について、それぞれに対応しながら対処していく所存です。

また、学区再編につきましては、令和7年4月1日付で市立馬場小学校を市立水沢小学校に統合することとなりました。今後は、統合による

諸課題について随時その解決に向けて市当局からは最大限の努力をお願いするものであります。

元気プロジェクトにつきましてはふるさと納税制度で対応していることから今後も地域の皆様方から随時発信し続けて頂き、今までの水沢地区の活性化ができるように、ご協力いただきますことをお願い申し上げます。資料については、年に一回ですが秋ごろ皆様方の自宅に資料配布いたしますので、是非知人・友人・親戚に配布していただくことをお願いいたします。

柵田地域振興協議会につきましては、新たな動きによる柵田応援団の受け入れ申請を計画し、実現に向け県・市と協議し、検討することになりました。柵田地域振興協議会の動きの中で空き家対策も進展していくものと考えます。

最後に地域防災について、このところ気象や予知できない災害は、これまで考えられない事が起きてしまう時代となったようですが、防災は日々の生活の中に取り入れながら対策していく事が必要であり、地域の小さな単位で話し合う事が大切です。希薄な社会から寄り添う社会を皆で作る事が求められております。

水沢地域が益々活性化する事が住みやすい地域になるものと思っております。今年度一年間よろしくお願ひ申し上げます。



水沢小学校 改装工事
現在仮校舎建築中

令和4年度 水沢振興会 決算書

（単位：円）

項目		当初予算	決算	比較増減	
交付金	交付金	1. 基礎事業交付金	5,170,000	5,170,000	0
		2. 自治協働事業交付金			
		3. 人件費相当分			
		小計	5,170,000	5,170,000	0
自主財源	自主財源	1. 年度繰越金	1,015,227	1,015,227	0
		2. 会費	2,600,000	2,638,000	38,000
		3. 諸収入	1,193,773	1,983,666	827,893
		小計	4,809,000	5,636,893	827,893
収入合計		9,979,000	10,806,893	827,893	

項目		当初予算	決算	比較増減
事務局	1. 人件費	1,670,000	1,640,000	30,000
	2. 一般経費	1,410,000	1,121,092	288,908
	事務局合計	3,080,000	2,761,092	318,908
総務文教	1. 防災・交通安全事業	650,000	669,558	-19,558
	2. 教育支援事業	480,000	480,000	0
	3. 社会教育支援事業	660,000	660,000	0
	4. 広報活動	670,000	670,000	0
	総務文教合計	2,460,000	2,479,558	-19,558
厚生環境	1. 社会福祉事業	1,890,000	1,780,233	109,767
	2. 環境整備事業	313,500	311,006	2,494
	3. まちづくり活動助成事業	340,000	280,000	60,000
	4. 研修交流事業	70,000	50,000	20,000
	厚生環境合計	2,613,500	2,421,239	192,261
建設業	1. 地域活性化事業	821,000	937,557	-116,557
	2. 要望促進費	95,000	22,000	73,000
	産業建設合計	916,000	959,557	-43,557
その他	1. 特別会計繰入金	250,000	750,000	-500,000
	2. 予備費	659,500	10,000	559,500
	その他合計	909,500	760,000	59,500
支出合計		9,979,000	9,381,446	507,554

収入予算 合計	9,979,000	10,806,893	827,893
支出予算 合計	9,979,000	9,381,446	507,554

水沢地区体育協会 スポーツ奨励金

振興会 地域の文化スポーツを後押し

令和5年度より、水沢地区振興会が新しく、「水沢地区文化スポーツ奨励補助金」を新設した。北信越規模以上の大会に個人・または団体で出場した者に対して補助金を出す制度で、水沢地区に本人、または親が在住していれば申請できる。

申請方法は、水沢公民館にある申請書に必要事項を記入し、出場がわかる大会要綱またはプログラムを添付する。

発案者は水沢地区体育協会会長の宮澤徹也会長。地域の方より、「大会で遠征する子供を応援する意味で応援金を出して貰えないか」と相談されたのがきっかけ。振興会に相談し、制度が実現した。

宮澤会長は「水沢地域には才能をもった幅広いジャンルの選手が沢山います。水沢地区で選手を応援し、地域を盛り上げていければと思います。」

今回、私の子供も男子砲丸投げで北信越大会に出場したので、早速申請してみました。申請書とプログラムのコピーのみで申請は完了。後日補助金を頂け、大変ありがたかった。

全国で戦う水沢の選手の後押しのために、是非申請して頂きたい。

編集 M



水沢地区体育協会 第21回

スプリングカップバレーボール大会

5月21日、水沢中学校にて水沢地区体育協会主催第21回スプリングカップバレーボール大会が開催されました。

4年前に発生した新型コロナウイルス感染拡大の影響によって、大会中止や開催内容を縮小して行ってきたそうです。今回は、久々のスプリングカップバレーボール大会でもあり、ケガなど無いように、バレーボールを楽しんで下さいと

片山副会長から挨拶の際にお話がありました。優勝されたチームは津南町のV'z(ヴィズ)というチームでした。

V'zは今回で3回目の出場であり、前回(昨年の秋)の大会も優勝した強豪チームです。

監督さんからは、「仲間にしてもらって有難く、申し訳ないです。」と謙虚な感想を頂きました。参加されたチームの皆さんは真剣であり、また一丸となってボールに執着し、楽しく汗を流していました。皆さん熱い中お疲れ様でした。

編集 F



水沢地区振興会 異業種交流会

水沢地区振興会・異業種交流会は2016年より活動を開始。今まで年に3〜4回のペースで“みんなの異業種交流会”を行ってきました。便利なシステムやアプリも多くなる中、年代も仕事も住んでいる地域も異なる人達が集まり、美味しいお料理とお酒を飲みながら情報交換をします。コロナ禍で3年半ほど休眠していましたが7月より再開します。諸々の思うところを語り合いませんか？また、独身の方を対象にカレー部を創設。メニュー決め、買い物、調理、試食から片付けまで。都合のつくときだけ参加の緩い部活動です。どちらの活動も興味のある方は市川まで



異業種交流会 入口

褒章 まんさくの会

褒賞 「まんさくの会」

水沢地区振興会より褒賞を受けた「まんさくの会」は、春一番に咲き、優しい色とよれ曲がった花卉が輪となつて、踊っている人々の姿になぞらえているかのように、笑って楽しそうに見える「まんさくの花」から名付けられました。

活動30年を迎える「まんさくの会」は平成5年度に十日町保健衛生課と十日町社会福祉協議会、水沢公民館が連携して「痴呆性老人デイケア事業」がはじまり、家に閉じ込めがちになる地域の高齢者を地域で支えるという体制づくりを目的とした活動で、当初は在宅看護師と保健師、食生活改善推進委員3名で、水沢公民館に来ることが出来る在宅の高齢者に対する健康相談など、高齢者支援事業を始めました。その後、平成十二年度から介護保険制度が始まり、「お茶のみだつて介護予防」をテーマに現在はボランティア会員10名で構成する「まんさくの会」が実施主体となつて企画運営を行い、現在、毎月第三金曜日に、午前9時30分から午後2時まで軽体操や昼食の提供、茶話会、歌と踊り、レクリエーションなどを楽しみ、お出かけなども行っています。

「まんさくの会」の立ち上げ当初から関わって来られた前会長の富井千恵さんと現会長藤巻恵子さんはボランティアですから、「やれる時に、やれる事を、やらせていただく」という精神で活動していると話してくださいました。そして何より毎回利用者の方から「来て良かった、楽しかった、ごはんが美味しかった、また来月もお願いね」という言葉で私達も元気をもらっています。皆さんが喜んでくださる限り続けていこうと思っています。



わが青春の思い出シリーズ #1

50 年位前の雪まつりです。

◎『東京で小さな雪まつりをしよう』雪を運んで子供達に喜んでもらうとの企画です。元青少年ホームで、地元紙と記者会見をしたのですが、次の週に同会場で中止会見となりました。その理由は、ダンプの運転手さんから冬の三国峠越えは、とても危険なのでとの事でした。

◎雪上カーニバルにフォーリーブス(歌手)が来た時です。金曜日、部長 A 氏より会社に電話があり、秘抜いで 4 人と雪遊びをして欲しいとの事です。丁度会社に、東京より U ターンした女性が 4 人と同年代でしたので、お願いして土曜日に愛宕山でソリ遊び、雪合戦などで約 1 時間位過ぎました。知り合いで近所の奥様より、ホットコーヒーの提供があり、なかなか時間でした。その時、カーニバル会場よりアナウンスが有り、「只今フォーリーブスの 4 人が本部テントに向かっています。」(これは偽アナウンスでおとりの 4 人です)会場では、キヤーキヤーと若者が騒いでいる、数分後、無事本部に到着したとアナウンスが有り、我々 6 名はゆっくりと無事に会場入りしたのです。尚、当時の服装は、十日町風アノラックに長靴で途中知り合いの警備員の方々にもわからなかったでした。

元十日町雪まつりふるさと部会 事務局員より

ねっとわーく フォーク方言講座

かねてより、他地域から嫁に来られた方、婿に来られた方から『なかなか十日町弁(妻有弁)が覚えられない』と言った声が届いておりまして、今号より記事の隙間を見つけては、時節柄の言葉を中心にこの地域ならではの方言をお伝えして参ります。

① うちで野菜がいっぱい採れたんだけど貰ってくれないかい？

おまいたんしよはキュウリ、ナスこしやってたかい？なじだい？

市ノ沢 魚プロジェクトのご案内

水沢市ノ沢で行われる地元住民の協力によって川を堰き止めて魚の掴み取りが出来る「魚プロジェクト」、新型コロナウイルスの影響で暫く中止になっていましたが、今年は 4 年振りの開催で **9 月 3 日(日)**に行われます。

イワナ、ニジマスを放し、ちびっこ用には鯉のはねだしも準備しています。市外からの参加者も多く、親子で楽しめる、この時期ぴったりのレジャーです。是非、参加してみたいかがでしょうか。おいしい鮎の塩焼きや、フランクフルトや飲み物も用意しています。

編集後記

今回、まんさく会の取材をさせて頂いて、平成 29 年度、十日町市褒賞を受けられ、取材させて頂いた富井千恵さんに再びお会いして話を聞かせて頂くこと出来てとても嬉しかったです。今回も取材の話の他に、お料理のことや「あしらう」ことを教えて頂き、勉強になりました。このねっとわーく水沢の取材を通して沢山の方と知り合いになり、近所で見かけた時に気軽に声をかけて、気持ちよく話をする事で、とても元気を貰います。

一か月前くらいから我が家の工場で巣をかけて生まれた 3 羽のツバメの雛が巣立つてしまったのか、巣が空で何もいない・・・エサの取り方を教わり、巣立つ準備なのか・・・優しい父は、また夜に戻ってくるかもしれないからと言って、今まで通りにシャッターは閉めずにごさすことにした。間もなく元気で巣立つて行くのでしょうか・・・可愛い雛の声も聞けなくなると思うと少し寂しくもあります。また来年来てくれるものではないか・・・

C・F

次回発行は、令和 5 年

10 月 25 日の予定です。